

株式会社テクノプラスト

SDGsの取組

取組・活動内容	株式会社テクノプラストは、RPAの導入や若者が活躍できる環境を作る事で、働きがいや生産性の向上を目指します。また、若者だけでなく女性の活躍促進にも力を入れております。さらには、産業廃棄物の削減や限りある資源を大切にする企業活動を進め、持続可能な社会の実現を目指します。		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8	<ul style="list-style-type: none"> ・RPAによる業務自動化プログラム数を増やし、労働時間を短縮することで、業務削減や効率アップに繋がり、生産性の向上を実現させます。 ・品質向上委員会や5S活動を継続的に実施し、20～30代の若手社員が活躍できる場を作り、積極的な活動を促進することで、働きがいを向上させます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年5月までにプログラム本数を現状8本から11本へ。 ・品質向上委員会・5S活動を月に1回、2030年まで継続的に必ず実施。
	社会 4, 5	<ul style="list-style-type: none"> ・全社員個別に年単位の教育計画を立て、計画に沿った教育を実施し、細やかなフォローアップでスキルの定着を目指すことで、技術的・職業的スキルなど、雇用・働き甲斐のある仕事に必要な技能を備えた若者の割合を増加させます。 ・女性の活躍促進に向け、モノづくり現場における女性従業員の在籍数増加を目指し、男女の区別なく知識及び技能の習得を可能にすることで、女性の就業拡大だけでなく持続可能な開発の促進をはかります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育計画の定期フォロー回数を半期に1回から四半期に1回へアップし、2030年まで継続的に実施。 ・2025年までに製造部の女性従業員在籍率を現状31%から33%へ。
環境 12, 13	<ul style="list-style-type: none"> ・事務所棟のエアコン温度管理を徹底し、気候変動やその影響の軽減に向けて、温室効果ガスの排出削減を目指します。 ・古紙をリサイクルするため、段ボールをリサイクルステーションへ持ち込む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・暖房の24℃設定、冷房の28℃設定を徹底し、2030年まで継続的に実施。 ・2030年までに段ボールの持ち込み対応を国内4拠点全社で行う。 	